

農作業コツのコツ

【第4号】

令和5年5月6日
福光農業改良協議会
砺波農林振興センター南砺班
福光農業協同組合 営農部

収量・品質の高位安定化に向け、活着後は浅水管理を徹底し、初期分けつの発生を促しましょう。また、適切な除草剤散布に努め、除草効果を高めましょう。

水稻・移植

1 田植え後の水管理

(1) 田植え時～活着 (田植後3～5日程度)

苗が水没しない程度の**やや深水**(5cm程度)で植傷みを軽減しましょう。密苗は慣行苗より軟弱なため、浅水としましょう。

(2) 活着後

浅水管理(2～3cm)で田水温を高めて、分けつの発生を促しましょう(右図)。

※ただし、強風や低温時には深水にし、天候回復後はすみやかに浅水管理にしましょう。

(3) 田んぼがわいたり、藻が発生した場合

晴れた日に1～2日程度、落水して**軽い田干し**を行い、水を入れ替えましょう。

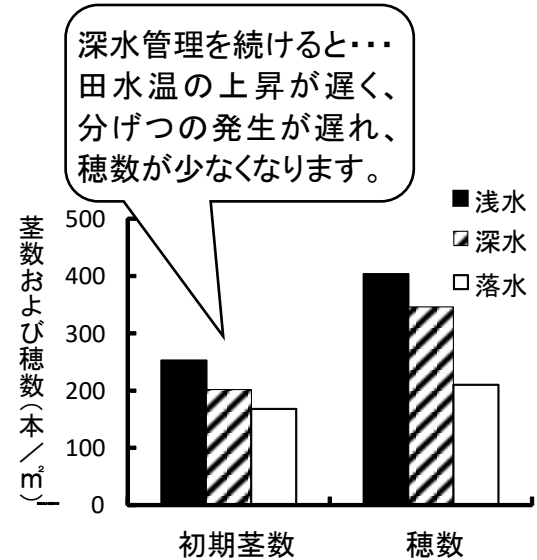


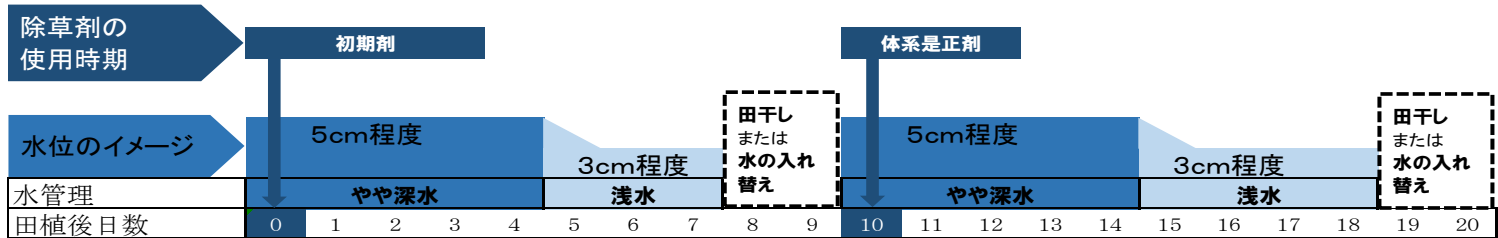
図 初期の水管理が初期茎数および穂数に及ぼす影響 (H24 農研)

2 除草剤の使用

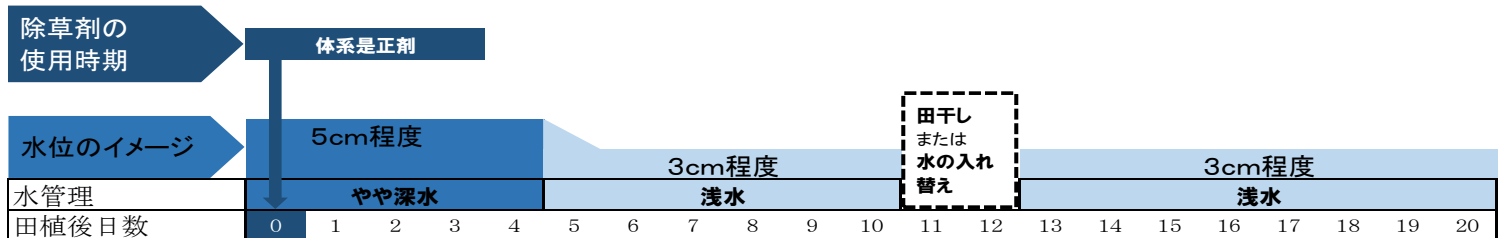
- ・使用基準、使用上の注意を守り、遅れずに除草剤を散布しましょう。
- ・ジャンボ剤や豆つぶ剤の散布時は水深8cm程度を確保しましょう。
- ・除草効果を高めるため、散布後5日間は湛水状態(水深5cm程度)を保ち、田面を露出させないように、水が足りなくなったらゆっくりと差し水をしましょう。
- ・成分が水田外へ流出しないよう、散布後7日間はかけ流しや落水はやめましょう。

○田植え後の水管理・除草剤散布の例

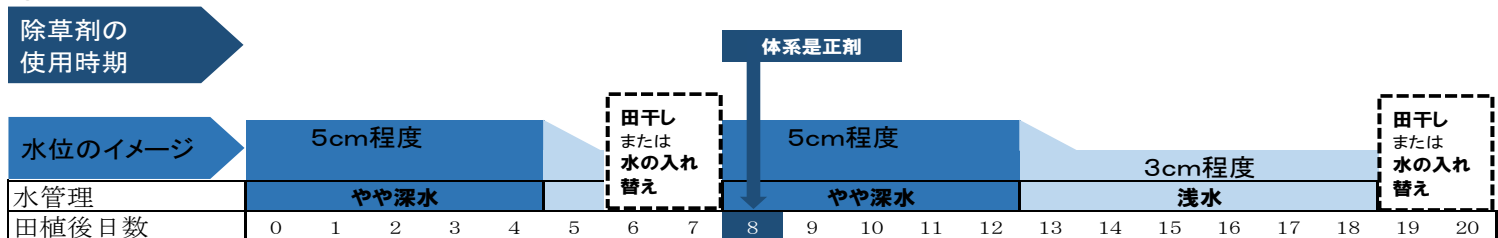
① 田植同時 初期剤 + 体系是正剤



② 田植同時 体系是正剤



③ 田植後 体系是正剤



※詳しくは「営農とくらし」のP32～33、56～57、60～61を参照してください。

田植機の爪などの動作部の点検は、必ずエンジンを停止させた後、手袋を着用して行いましょう。

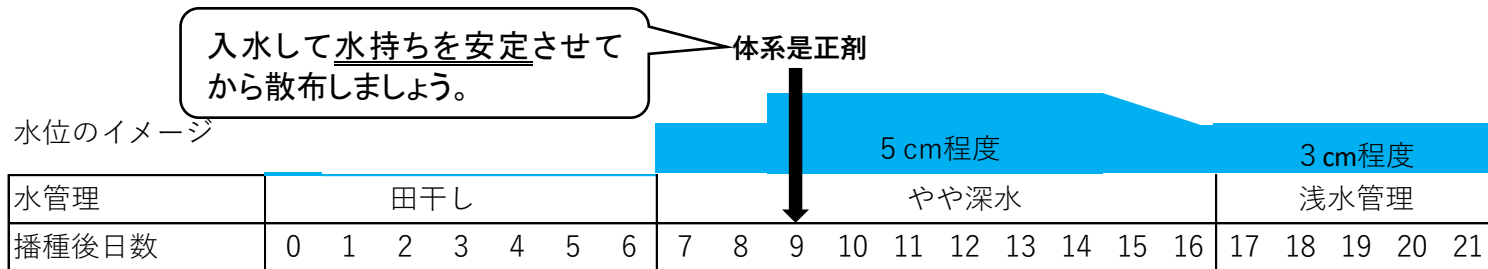
除草効果を高めるため、しっかりと水を入れてから除草剤を散布しましょう。

水稻・直播

1 播種後の水管理・除草剤の使用

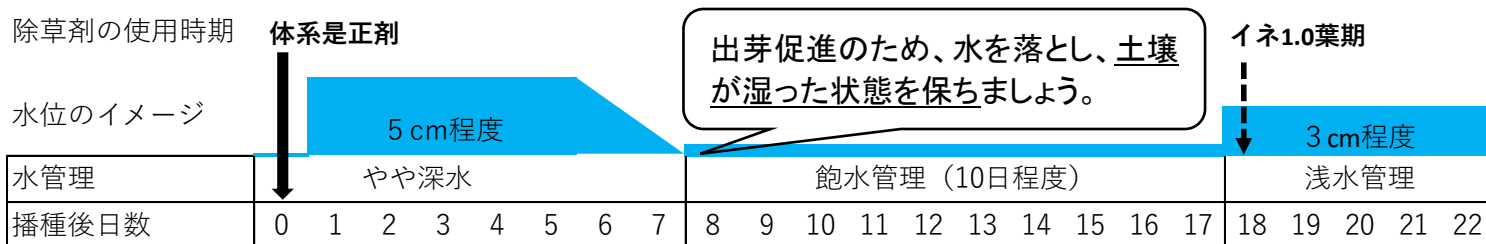
(1)カルパーコーティング

- ・田干し後の播種後7日～10日頃(イネ1.0葉期)に湛水状態で除草剤を散布しましょう。
- ・その後は**浅水管理**(2～3cm程度)で田水温を高め、分げつの発生を促しましょう。



(2)鉄コーティング

- ・イネ1.0葉期まで**飽水管理**を行い、根をしっかり張らせ、転び苗の発生を防ぎましょう。
- ・イネ1.0葉期以降は**浅水管理**としましょう。
- ・残草がある場合は、雑草の種類とイネの葉齢を確認し、除草剤を散布しましょう。



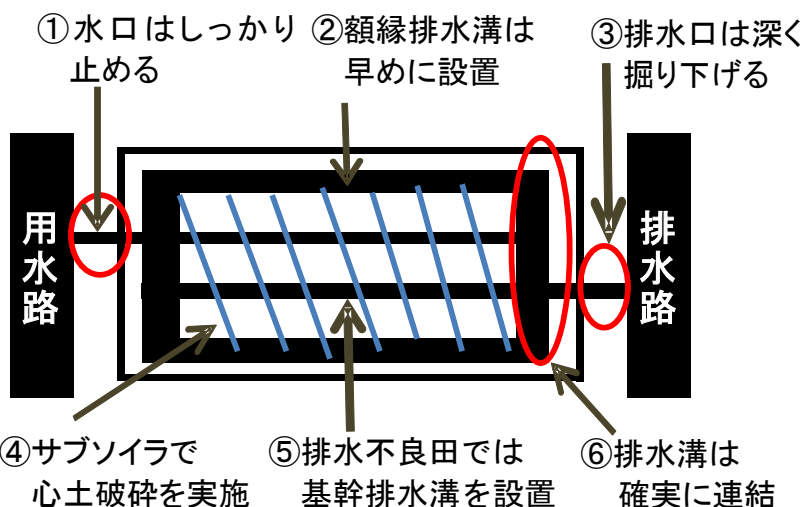
※上図は目安です。イネの生育状況に応じた水管理と除草剤散布を行いましょう。除草剤については「営農とくらし」のP58～59、P61を参照してください。

大豆

大豆は、ほ場が乾いた状態で播種することが非常に重要です。額縁排水溝の設置等を実施していないほ場は直ちに行いましょう。

1 播種前の排水対策

- ・**額縁排水溝**を早めに設置して、播種前の土壌を乾かしておきましょう。
- ・透水性の悪いほ場は、ほ場内に**基幹排水溝**を設置したり、サブソイラによる**心土破碎**を施工し、排水性の向上に努めましょう。



2 土づくり

- ・耕起前に必ず**苦土石灰**を散布し、pH6.0～6.5に酸度矯正しましょう。
- ・地力向上のため、**醗酵けいふん**等の有機物を積極的に施用しましょう。

表 土づくり資材の施用の目安

	10a当たりの施用量
苦土石灰	100～200kg
醗酵けいふん	100～150kg
牛ふん堆肥	2m ³ (1t)